

●細川連立内閣が発足し、国政における与野党逆転後、初の議会となった第3回定例会は各派とまどいを隠せず、つい前回まで反対していた案件に賛成する派があったり、投票札をまちがえそうになったり時に失笑まじりのちぐはぐな場面もありました。

私は自民党にとっても反省と変革のよい機会だと思います。細川内閣には率直に期待をしながら市政は市政、地方政治本来のあり方で是非々々で臨む所存です。

●総務企画委員会では八王子市情報公開条例設定を審査、認定しました。もちろん個人情報保護は、とかく市民からは閉鎖的な役所の仕事決定事項を風通しよくする条例です。上手に活用いただければ大きな行政改革にもつながると思います。明年4月より実施です。

●本会議では「なぜ遅い本市の選挙開票」と「西武百貨店撤退後の中心市街地整備」について一般質問に立ちました。

人口が増え続けるにもかかわらず次々と都市型百貨店が撤退する本市は、街づくりの上で何か欠陥はないか？車社会への対応の怠りは原因していないかの問いに、「寝耳に水の事態であくまで民間の一店舗の事情、本市は関知しない」との事でした。

建て前はそうであっても、進出時には売場面積や看板一つまで行政指導があるのですし、23年もの間核として中町周辺の商圈を形成してきた事実があるのですから、もっと一大事と受け止めるべきだと申し上げました。

競艇の場外舟券場などテナントの話はあるようですが、私の「特定街区の再開発で回遊性のある公共施設をとり込んだ再生を」との提案には理事者側も前向きに考えるとの事でした。

●斉藤耕一監督(本町在住)の「望郷」が完成し試写会にお招きいただきました。映像の美しさはもちろんの事、主人公の少年が戦中、戦後の日本を逞しく生きる姿には胸が熱くなるすばらしい作品でした。何より情けないのは、本市には系列の映画館もなくロードショー公開できない事です。

学園都市にふさわしい文化・レジャー施設も民間まかせ、行政まかせでは限界があり官民一体で取り組む時代と考えます。

尚、11/24(水)市民会館にて観賞会がございます。是非お出かけ下さい。(1,300円 問い合わせ 斉藤プロダクション 23-4967)

八王子市議会議員 萩生田光一

平成5年11月吉日

八王子市暁町1-33-4 (〒192) ☎ 46-3008・27-3233 FAX 28-2468